

第 78 回（第 79 回 冬 季）  
国 民 ス ポ ー ツ 大 会  
近 畿 ブ ロ ッ ク 大 会

ス ポ ー ツ ク ラ イ ミ ン グ 競 技



期 日：令和 6 年 7 月 2 7 日（土）～ 2 8 日（日）

会 場：ディーボルドリングプラスリード なんば

主 催：公益財団法人日本スポーツ協会

近 畿 2 府 4 県 体 育 ・ ス ポ ー ツ 協 会

滋 賀 県・京 都 府 教 育 委 員 会

大 阪 府 教 育 委 員 会・兵 庫 県

奈 良 県・和 歌 山 県

近 畿 地 区 山 岳 連 盟

後 援：ス ポ ー ツ 庁

主 管：第 78 回（第 79 回 冬 季）国 民 ス ポ ー ツ 大 会 近 畿 ブ ロ ッ ク 大 会 和 歌 山 県 実 行 委 員

和 歌 山 県 山 岳 連 盟

この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

競輪の補助事業





## あいさつ



第78回（第79回冬季）国民スポーツ大会近畿  
ブロック大会会長

公益社団法人和歌山県スポーツ協会会長

和歌山県知事 **岸 本 周 平**

第78回（第79回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会をここ和歌山において開催するにあたり、近畿各府県からお越しの多くの選手、監督、役員の皆様を心より歓迎申し上げます。

本大会は、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」のメッセージのもと、佐賀県を中心に開催される「SAGA2024 国スポ」及び岡山県で開催される「晴れて輝け！おかやま国スポ」（冬季競技）への出場をかけた重要な大会です。本県では、2015年に開催いたしました「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」において整備した施設と競技運営のノウハウなどを活かし、皆様をお迎えできるよう準備を進めてまいりました。参加される皆様には、万全の体調で、日頃鍛えてこられた力と技を最大限に発揮されることを期待いたします。

また、本大会を通じて相互の親睦を深めていただくとともに、スポーツマンシップあふれる姿で、スポーツの魅力を多くの方々に発信していただきたいと思っております。

温暖な気候と豊かな自然に恵まれた本県には、今年で世界遺産登録20周年の節目を迎える「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される歴史や文化、四季折々の多彩な食材や温泉等の魅力が豊富です。この機会に「聖地リゾート！和歌山」を体感いただき、和歌山でのよき思い出としていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり、御協力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘をお祈りいたします。

## あいさつ



第78回（第79回冬季）国民スポーツ大会  
近畿ブロック大会スポーツライミング競技大会 会長  
和歌山県山岳連盟会長 山口 進

第78回（第79回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会スポーツライミング競技大会の開催にあたり、近畿各府県からお越しの多くの選手・監督の皆様を心より歓迎申し上げます。

本大会は、毎年スポーツの祭典として開催されてきた国民体育大会（国体）が名称変更され国民スポーツ大会（国スポ）となった最初の近畿ブロック大会であり、佐賀県で開催される「SAGA2024国スポ」への出場をかけた重要な大会です。

選手の皆様には、万全の体調で、日頃鍛えてこられた力と技を最大限に発揮され本大会を勝ち抜き、記念すべき最初の国スポで素晴らしい活躍をされますことをご期待申し上げます。

また、今年は、スポーツライミング競技で日本の選手の活躍が大いに期待できるパリオリンピックが開催される年でもあります。選手の皆様には、本大会をひとつのステップとして、より一層練習に励まれ更なる高みに到達されることを祈念いたします。

最後になりましたが、快く競技会場をご提供いただいた「ディーボルダリングプラスリードなんぼ店」様、素晴らしい課題を作っていただいたルートセッターの皆様、また、競技運営のため近畿各府県並びに全国よりご参集いただいた役員の皆様のおかげをもちまして本大会が開催できますことに感謝を申し上げ、ご挨拶と致します。

## 競技会役員・競技役員

### 競技会役員

大会会長	山口 進			
大会委員長	白子 欽也			
中央総務委員	片岡 幸一	加藤 宗利	石田 英行	
	難波 悌次郎	前田 善彦		
大会顧問	澤山 恵	湯浅 誠二	小畑 和人	
	古賀 英年	藤本 直民		

### 競技役員

競技委員長	尾崎 和彦			
競技副委員長	片山 健太			
テクニカル・デリゲイト	山崎 剛			
審判長	杉山 将崇			
副審判長	河野 陽子			
主任審判員	中川千佳子			
審判員	山本 大策	西田 進一	河端 高則	西村 順二
	高橋伸次郎	小西 慶亮	抜井 英嗣	吉田 雄至
	宮本 泰伸	奥崎 明美		
チーフ・ルートセッター	伊藤 剛史			
ルートセッター	徳永 潤一	平嶋 拓大		
セッター補助員	北江 優弥			
ビレイヤー	井上 忠史	米田 貴代	小山 武春	
	小林 広幸	松尾 洋巳	山口 修斗	
ブラッシャー	長谷部 大	神前 心咲	立花名津果	野上 華愛
競技補助員	(和歌山市立和歌山高等学校放送部員)			
	瀬川 春希	伊藤 里奈	南 麻規人	西 乃穂
総務委員長	永尾 吉賞			
総務委員	寺谷 敦	奥井 健吾	高木 亮祐	戸田 大輔
	永尾佐江子	神前 大樹	佐藤 剛史	
医務員	刀祢 拓斗 (医師)			

第78回（第79回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会  
スポーツクライミング競技 実施要項

1 期 日 2024年7月27日（土）～28日（日） 2日間

2 種別・種目

種 別	7月27日（土）	7月28日（日）
成年女子	リード競技	ボルダー競技
少年男子		
少年女子		

3 会 場 ディーボルダリングプラスリード なんば  
〒542-0075 大阪市中央区難波千日前 12-35 S w i n g ヨシモトビル 4F  
TEL 06-6695-7855

4 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年女子	3	1	2	6	18	54
少年男子	2	1	2	6	18	
少年女子	2	1	2	6	18	

5 競技上の規定及び方法

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会が定めた現行の競技規則、並びに近畿ブロック大会調整会議が定めた審判基準による。

6 参加資格

第78回（第79回冬季）国民スポーツ大会の参加資格・所属府県及び年齢基準による。

（注）ブロック大会に出場する選手（交替選手を含む）は、ブロック大会申込み締切り期日の28日前までに、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会事務局へ選手登録申請を提出すること。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ1、公認山岳コーチ2、公認山岳コーチ3、公認山岳コーチ4、公認スポーツクライミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3、公認スポーツクライミングコーチ4のいずれかの資格を有していなければならない。

7 選手識別方法

(1) 府県名の表示方法は次による。

品 名	ゼッケン	項 目	上着・シャツ
表 示	指定の府県番号 — 選手の枝番		
大 き さ	A5サイズ		
位 置	背中中央		
色・書体	成女・赤枠赤字 少男・黒字 少女・赤字 書体ゴシック		

（注）選手の枝番は右図のように、1または2で表記する。ゼッケンは主催者が受付時に支給する。

28-1

(2) 府県名は下表とする。

滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
25	26	27	28	29	30

**8 近畿ブロック大会調整会議**

2024年5月25日（土）12時30分～16時30分

和歌山北コミュニティセンター 和歌山市直川 326番地の7 073-464-3031

**9 受付**

2024年7月27日（土）10時00分～10時30分

ディーボルダリングプラスリード なんば 内

**10 監督会議**

2024年7月27日（土）10時35分～10時55分

ディーボルダリングプラスリード なんば 内

**11 開会式**

2024年7月27日（土）11時15分～11時25分

ディーボルダリングプラスリード なんば 内

**12 閉会式・表彰式**

2024年7月28日（日）15時45分～16時15分(予定)

ディーボルダリングプラスリード なんば 内

**13 競技日程**

競技日程は実施要領とともに近畿ブロック大会調整会議で決定する。

**14 宿舎**

全チームの選手、監督は指定された宿舎に宿泊すること。

**15 輸送**

宿舎・会場間の計画輸送は行わない。

自己車両で移動の場合は周辺の駐車場を各自で利用すること。

**16 選手変更**

選手の変更については、疾病・傷害等特別な場合のみ認めることとし、所定の用紙に記入の上、受付終了時刻までに受付に提出すること。

第78回(第79回冬季)国民スポーツ大会近畿ブロック大会  
スポーツクライミング競技 実施要領

1 総 則

第1条 (運用及び定義)

国民スポーツ大会近畿ブロック大会スポーツクライミング競技(以下「競技」と略称)の開催、及び運営に関する事項は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会(以下「JMCSA」と略称)制定の、現行の規則集に準じて実施する。ただし、規則集によらない事項及び本大会において実施する事項については、本要領による。

第2条 (競技の種別)

競技種別は、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

2 共通規則

第3条 (競技場)

1. 競技施設は、近畿地区山岳連盟(以下「近畿岳連」と略称)が認めたものとする。
2. 競技場は、リード競技場及びボルダー競技場とも屋内とし、スポーツクライミング競技施設認定規定に準じる。

第4条 (公 示)

競技会の実施要領並びに競技日程は、大会開催の1か月前までに公示する。

第5条 (送 付)

競技会の実施要項・実施要領並びに競技日程は、大会開催の10日前までに近畿地区府県山岳連盟(以下「府県岳連」と略称)に送付する。

第6条 (組 織)

競技会の準備、運営及び審判は次の役員が分担する。

- (1) 競技会役員
- (2) 競技役員

第7条 (競技会役員の任務)

大会会長は大会を主管する山岳連盟の代表者がこれに当たり、大会を統括する。

中央総務委員会は大会委員長及び中央総務委員で組織し、競技会の運営及び審判について、競技規則その他の規則に基づき審査確認し、必要な事項について助言と改善を指示する。その任務は次のとおりとする。

- (1) 競技会場及びその附帯施設についての確認
- (2) 競技運営についての点検
- (3) 総合成績の確認
- (4) 天候やその他不足の事態による競技の変更及び中止についての決定
- (5) 選手、監督の参加資格の確認及び失格処分の決定
- (6) その他、必要な事項の処理

第8条 (競技役員の構成と任務)

1. 競技役員の構成

- (1) 競技委員長、競技副委員長
- (2) 審判長、副審判長、主任審判員、審判員
- (3) テクニカル・デリゲイト
- (4) チーフ・ルートセッター、ルートセッター
- (5) ビレイヤー、競技補助員
- (6) 総務委員長、総務委員、医務員

## 2. 競技役員の任務

- (1) 競技委員長は、競技会の運営を統括し、その結果を大会委員長に報告する。
- (2) 競技副委員長は、委員長を補佐し委員長に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) その他の競技役員は、競技委員長・審判長の指示に従い種目ごとに定める任務について競技の運営にあたる。

## 第9条（審判員）

近畿地区府県岳連は2名の審判員を推薦し、正副審判長は2項の定めに従う。

### 1. 審判員の構成

- (1) 審判長 1名
- (2) 副審判長 1名
- (3) 主任審判員 1名
- (4) 審判員 9名

2. 審判長は近畿ブロック大会調整会議で決定する。副審判長・主任審判員は審判長が推薦する。

## 第10条（選手のスタート順）

チームのスタート順は、次の通りとする。なお、リード競技の出場順はゼッケンの枝番順とする。

### リード競技

種別	1・2番	3・4番	5・6番	7・8番	9・10番	11・12番
成年女子	奈良	滋賀	和歌山	大阪	兵庫	京都
少年男子	大阪	奈良	和歌山	京都	滋賀	兵庫
少年女子	奈良	兵庫	和歌山	滋賀	大阪	京都

**【重要】実施要領補足 13 項を確認のこと**

### ボルダール競技

種別	1番	2番	3番	4番	5番	6番
成年女子	和歌山	大阪	滋賀	京都	奈良	兵庫
少年男子	滋賀	京都	大阪	奈良	兵庫	和歌山
少年女子	大阪	京都	滋賀	奈良	兵庫	和歌山

**【重要】実施要領補足 13 項を確認のこと**

## 第11条（成績の発表）

1. 成績の発表は、1日の各種別競技が終了した後、次の手順で行う。
  - (1) 当該種目競技が終了した後、種目ごとに種目の順位を決定する。
  - (2) 競技役員は、公式掲示板に成績表を掲示し、成績を発表する。
2. 総合成績の発表は、全競技が終了した後、次の手順で行う。
  - (1) 競技委員長は、大会委員長に総合成績順位を報告する。
  - (2) 大会委員長は、表彰状の作成及び成績発表について総務委員に指示する。

## 第12条（ルート・セット）

ルート・セットは JMSCA 公認ルートセッターが行う。

### 3 リード競技規則

#### 第13条 (定義)

- 1 競技は、チーム単位で実施する。選手は2名とし、両名が順次同一のルートをオンサイトで登る。
- 2 審査は、別に定める項目について行い、その判定はJMSCA 公認審判員が行う。

#### 第14条 (競技の構成)

- 1 競技のチーム数は、6チーム以内とする。
- 2 競技役員の構成は、次のとおりとする。

審判長 1名  
副審判長 1名  
主任審判員 1名  
審判員 9名  
チーフ・ルートセッター 1名  
ルートセッター 2名  
ビレイヤー 若干名  
競技補助員 若干名  
総務委員 若干名  
医務員 1名

- 3 競技の日程は、1日間とする。
- 4 一人あたりの競技時間は、6分間とする。
- 5 競技は、1面のクライミングウォールを使用し、チーム単位で一人ずつ実施する。

#### 第15条 (競技の方法)

- 1 オブザベーション時間は6分間とする。
- 2 競技中は、チームごとに選手1名ずつスタートする。
- 3 監督は選手に指示することができる。
- 4 競技を終了した選手は同チームの次の選手に指示することができる。

### 4 ボルダークラス競技規則

#### 第16条 (競技の構成)

- 1 競技のチーム数は、6チーム以内とする。
- 2 競技役員の構成は、次のとおりとする。

審判長 1名  
副審判長 1名  
主任審判員 1名  
審判員 9名  
チーフ・ルートセッター 1名  
ルートセッター 2名  
ブラッシャー 若干名  
競技補助員 若干名  
総務委員 若干名  
医務員 1名

- 3 競技の日程は1日間とする。
- 4 各ボルダークラスの競技時間は、1チームの選手2名、1基のクライミングウォールの2課題につき5分間とする。

#### 第17条 (競技前オブザベーション)

競技前オブザベーション時間は1基のクライミングウォールの2課題につき4分間とする。

## 5 近畿ブロック大会における本大会出場チーム決定方法

「国スポブロック大会における本大会出場チーム決定方法に関する規定」の別紙「本大会出場チーム選出方法について(解説)」において示されている本大会出場チームの決定方法に関して、3. 2. (4) (当規定第7条第1項第5号)まで適用してもなお出場チームが決定できない場合、当規定第8条2項の規定を適用し、「くじ引き」によって本大会出場チームを決定する。

### 付則

- 1 本実施要領は、近畿ブロック大会調整会議にて制定する。
- 2 本実施要領の改廃は、近畿ブロック大会調整会議において行う。
- 3 本競技規則要領は、近畿ブロック大会のみに適用し、2024年度の大会にて施行する。

## 実施要領補足

### 連絡・注意事項

#### 1 参加申込

- (1) 参加申込みについて  
参加申込みは日本スポーツ協会の国民スポーツ大会参加申込システムによる申込とする。
- (2) 参加申し込み後の選手・監督の変更  
選手・監督の変更が必要な場合は、各府県で所定の手続きをしたうえで、「参加選手・監督(交代・変更・棄権)届」を選手・監督1名につき1枚提出すること。提出は監督会議までに受け付けるものとし、以後は認めない。
- (3) 棄権が生じた際の手続  
所属する各府県の連絡責任者へ連絡し、大会終了後、所定の手続きを取ること。  
なお、監督会議後に棄権が生じた場合、監督は棄権理由を明記した所定の「参加選手・監督(交代・変更・棄権)届」により、競技会責任者へ提出すること。

#### 2 大会前の競技会場への立入について

競技会場への立入りができる最終日時は次のとおりとする。

**2024年7月23日(火) 午後10時まで**

※練習可能日時については施設の規定による。

《参考》 競技会場 ディーボールダリングプラスリード なんば  
〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-35 Swingヨシモトビル 4F  
TEL 06-6695-7855

#### 3 食事について

競技会場内では弁当などの食事はできない。飲料の持ち込みは可、ゴミは各自で持ち帰ること。

#### 4 宿泊

全チームの選手・監督は競技1日目の夜は指定された宿舎で宿泊するものとする。前日泊については主催者側では指定しないが、選手受付に間に合うよう必要なチームは対応すること。

#### 5 輸送

各競技会場から宿舎等への移動は、計画輸送を行わない。駐車場を利用する場合は、近隣の有料または無料駐車場を各自負担で利用すること。

#### 6 ゼッケン

選手のゼッケンは主催者が受付時に支給する。シールが付着できない場合は安全ピンを支給する。

#### 7 電子機器

アイソレーション・ゾーンには、スマートフォン、携帯電話、ノートパソコン、タブレット以外にも、外部からの情報の受信もしくは外部への情報の送信が可能なWi-FiおよびBluetooth機能が搭載された電子機器(スマートウォッチ、ヘッドホン、イヤホン、スマートグラス等)を持ち込むことはできない。必ず主催者に預けること。(役員を除く)

#### 8 トレーナー

選手・監督と同時にアイスクローズの時間までにエリアに入る場合に限り、トレーナーはアイソレーションエリアに立ち入ることができる(1名/チーム)。ただし一度退出した場合は競技エリアに戻れないものとする。

9 ユニフォーム・服装

(1) 選手は、アテンプト時においては、常に種別ごとの統一ユニフォームを着用すること。競技の服装については、JMSCAの規程による。

(2) 式典の服装については、競技者にふさわしいものとする。

10 賞状

種別ごとに、リード・ボルダー・総合の上位成績の3位までに授与する。リード・ボルダーは各チームに1枚、総合については各チーム3枚とする。

11 大会延期、中止の場合における代表選考について

大会委員長並びに中央総務委員で協議の上、代表選考の選出方法を決定する。

12 2024年の大会ではAD（アンチ・ドーピング）研修はおこなわない。

13 **【重要】**本大会では奈良県成年女子が出場しないため、実施要領第10条で定めた成年女子の出場順は以下の通りに改定する。

リード競技

種別	1・2番	3・4番	5・6番	7・8番	9・10番	11・12番
成年女子	滋賀	和歌山	大阪	兵庫	京都	
少年男子	大阪	奈良	和歌山	京都	滋賀	兵庫
少年女子	奈良	兵庫	和歌山	滋賀	大阪	京都

ボルダー競技

種別	1番	2番	3番	4番	5番	6番
成年女子	和歌山	大阪	滋賀	京都	兵庫	
少年男子	滋賀	京都	大阪	奈良	兵庫	和歌山
少年女子	大阪	京都	滋賀	奈良	兵庫	和歌山

以上

(参考)

近畿ブロック大会における中央総務委員会及びテクニカル・デリゲイトの役割について

### 【中央総務委員会】

「第78回（第79回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会スポーツライミング競技 実施要領」（以下「実施要領」）7条に基づき本大会には中央総務委員会をおく。中央総務委員会の任務は次の通り。

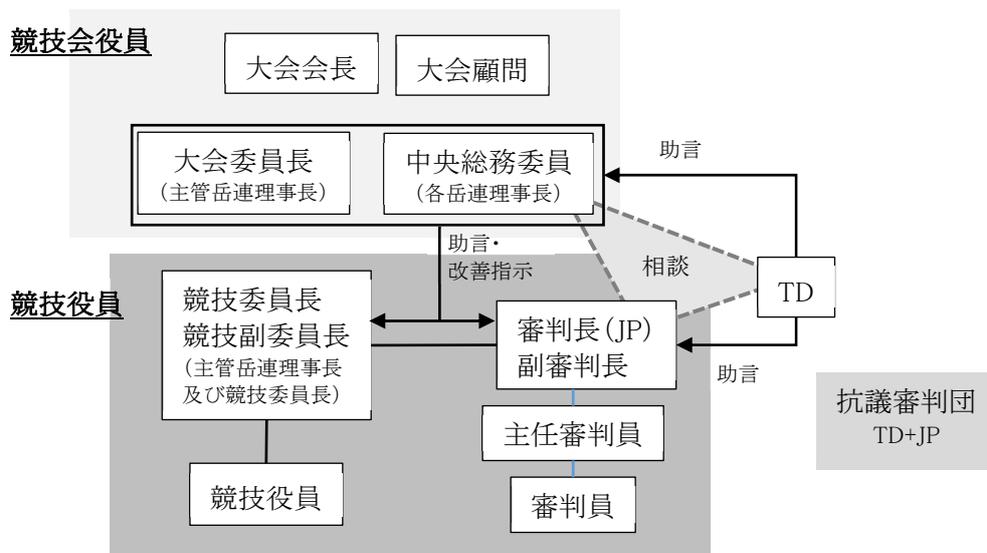
- ・ 中央総務委員会は競技委員長及び審判長の依頼により、「実施要領」7条(1)～(5)の任務をおこなう。
- ・ 中央総務委員会は、「実施要領」7条(6)に基づき必要に応じ競技委委員長、審判長並びに総務委員長に助言と改善を指示する。

### 【テクニカル・デリゲイト】

本大会には「実施要領」6条に基づきJMSCAより派遣されるテクニカル・デリゲイト(以下TD)をおく。

TDの任務は以下の通り。

- ・ TDは競技に関して、審判長とともに抗議審判団を構成する。
- ・ TDは審判長を補佐する。
- ・ TDは必要に応じ審判長と中央総務委員会に助言をおこなう。



第78回(第79回冬季)国民スポーツ大会近畿ブロック大会スポーツライミング競技

## 競 技 日 程

7月27日 (土)		リード
	9:00	役員・スタッフ集合
	9:00～9:45	各セクション 準備 打ち合わせ
成年女子 少年男子 少年女子	10:00～10:30	競技会選手・監督受付 (全種別)
	10:00	アイソレーション・ウォームアップエリアオープン (全種別)
	10:30	アイソレーションクローズ (全種別)
	10:35～10:55	監督会議 (全種別)
	11:15～11:25	開会式
成年女子	11:35	選手紹介 オブザベーション
	11:45～12:45	競技
少年女子	12:50	選手紹介 オブザベーション
	13:00～14:00	競技
少年男子	14:05	選手紹介 オブザベーション
	14:15～15:15	競技
	15:30	リード競技 終了
	15:30～16:30	役員・審判員全員による撤収作業 翌日準備
	16:30	役員・審判員解散

7月28日 (日)		ボルダー
	7:45	役員・スタッフ集合
	7:45 ~ 8:30	各セクション 準備 打ち合わせ
少年男子	8:45	アイソレーション・ウォームアップエリアオープン
	9:15	アイソレーションクローズ(少年男子)
	10:00	選手紹介 オブザベーション
	10:15～11:02	競技
	成績確定後	総合成績発表
少年女子 成年女子	10:45	アイソレーション・ウォームアップエリアオープン
	11:15	アイソレーションクローズ(少年女子 成年女子)
少年女子	12:00	選手紹介 オブザベーション
	12:15～13:02	競技
	成績確定後	総合成績発表
成年女子	13:45	選手紹介 オブザベーション
	14:00～14:47	競技
	成績確定後	総合成績発表
	15:00～15:45	閉会式・表彰式準備 (一部役員は撤収作業)
	15:45～16:15	閉会式・表彰式 (各種目・種別・総合1～3位)
	16:15～17:00	役員・審判員全員による撤収作業ののち解散

進行状況によりスケジュールが変更される場合があります。

## 会場案内

競技会場 ディーボルドリングプラスリード なんば

【住 所】 大阪府大阪市中央区難波千日前12-35

スイングよしもとビル3・4階（受付は4階）

電話 06-6695-7855

【アクセス】 【公共交通機関の利用を推奨】

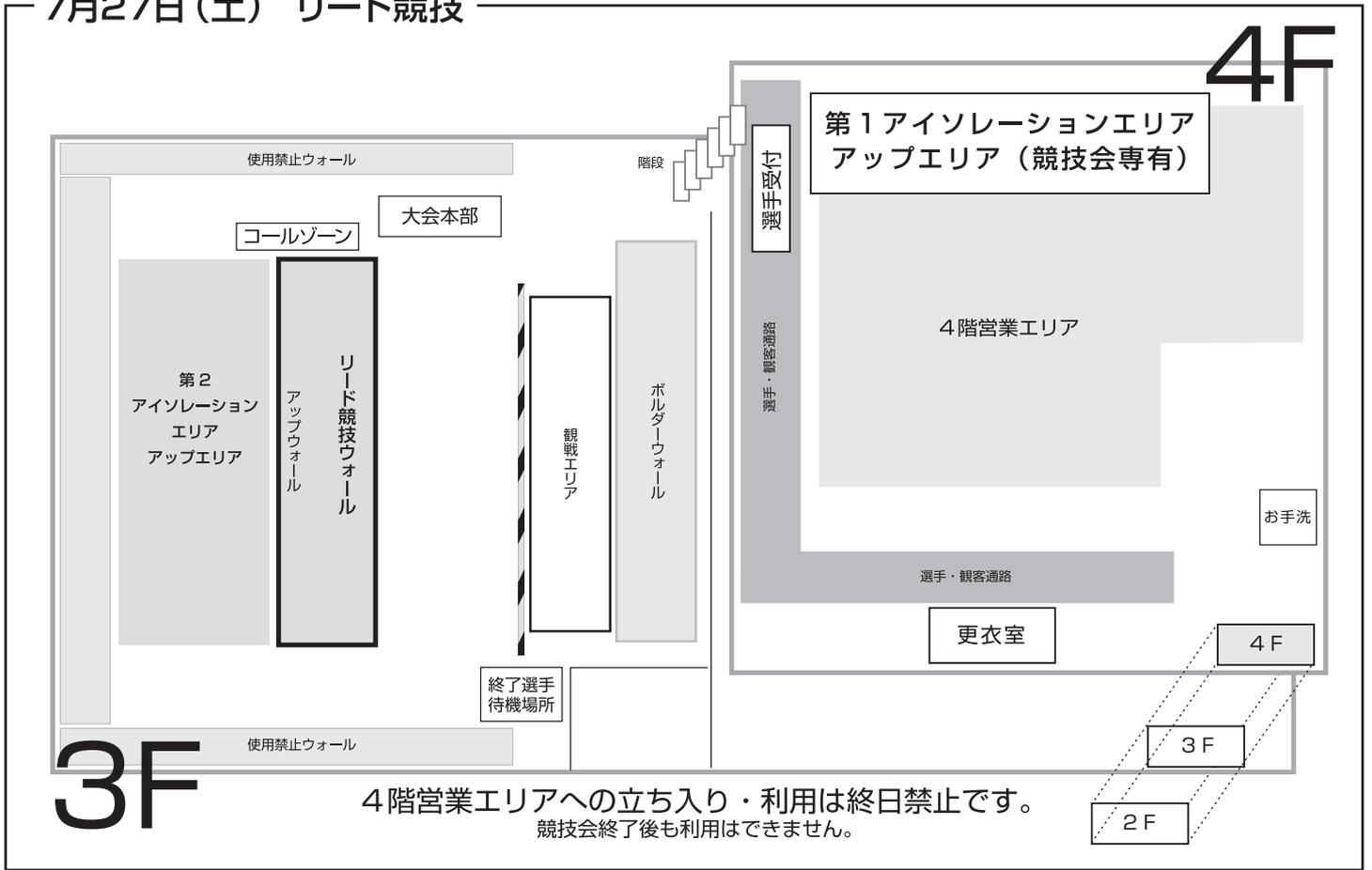
電車:なんば駅 E5出口より徒歩 5~10 分程度

●車の場合、会場近隣に駐車場なし。周辺部の有料パーキングを利用のこと

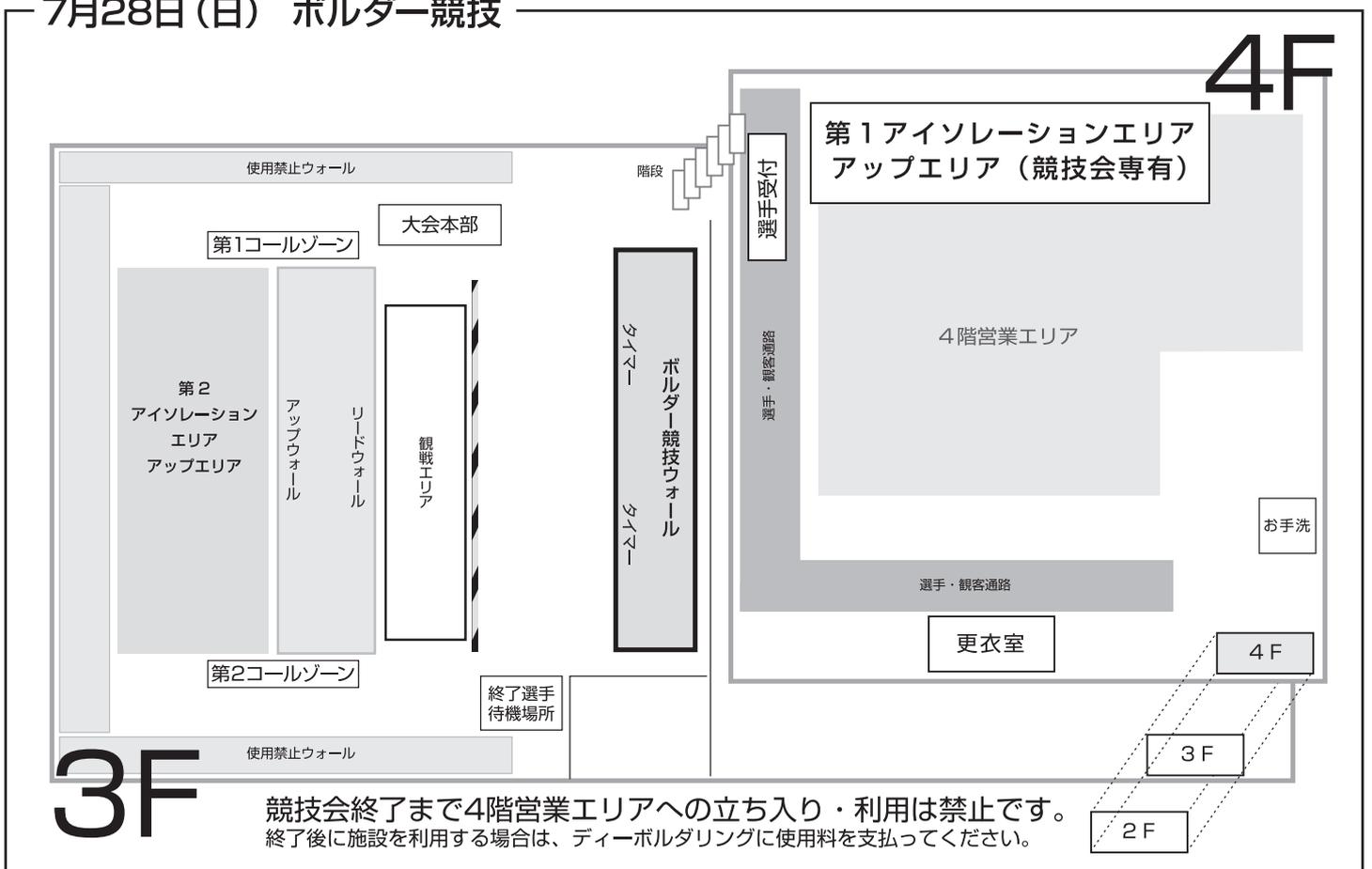


# 会場マップ

7月27日(土) リード競技



7月28日(日) ボルダー競技



## 選手・監督名簿

種別	府県名	監督名（勤務先・所属）	ゼッケン	選手名	学校・勤務先・所属
成年女子	滋賀	喜多 織人 (KO-WALL 滋賀ボルダー店)	25-1	石井 未来	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
			25-2	張替 夢乃	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
	京都	戸田 和樹 (京都府立朱雀高等学校通信制(教))	26-1	中山 ななみ	有限会社パリオ
			26-2	中山 しおり	京都先端科学大学
	大阪	山田 航 (ヤマテック・クライミング)	27-1	中川 瑠	日本大学
			27-2	小田 穂香	摂南大学
	兵庫	東西 裕佳理 (神戸市立葺合高等学校(教))	28-1	阪上 和香	関西学院大学
			28-2	櫛木 あかね	兵庫県立あわじ特別支援学校(教)
	和歌山	大園 敬秀 (日本製鉄 和歌山製鉄所)	30-1	右田 梨香子	株式会社電算
			30-2	松本 梓穂	だるま保育園
少年男子	滋賀	土谷 祐輝 (京栄ニチュ株式会社)	25-1	橋山 純乃介	滋賀県立八幡高等学校
			25-2	林 駿真	滋賀県立瀬田工業高等学校
	京都	藤沢 真好 (株式会社山岡製作所)	26-1	西村 深思	京都府立乙訓高等学校
			26-2	森田 祐季也	京都芸術大学附属高等学校
	大阪	堀 智忠 (株式会社中野自動車)	27-1	鮫島 颯	興國高等学校
			27-2	時岡 覇帆	常翔啓光学園高等学校
	兵庫	藏敷 竜治 (兵庫県山岳連盟)	28-1	藏敷 慎人	箕面自由学園高等学校
			28-2	隅谷 樂	国立明石工業高等専門学校
	奈良	秋山 幸史 (奈良県山岳連盟)	29-1	田渕 幹規	上宮高等学校
			29-2	原田 宙	奈良市立富雄第三中学校
	和歌山	濱川 純哉 (グラビティリサーチ岸和田)	30-1	神前 壮汰	和歌山市立東中学校
			30-2	津村 恭作	和歌山市立西和中学校
少年女子	滋賀	橋山 武志 (ブリヂストンプラントエンジニアリング株式会社)	25-1	奥崎 桜	滋賀県立石山高等学校
			25-2	村田 柚	滋賀県立彦根翔西館高等学校
	京都	清水 雅章 (ローム株式会社)	26-1	西田 和桜	京都市立桃山中学校
			26-2	西口 波音	京都市立久世中学校
	大阪	中貝 次郎 (ナカガイクライミング株式会社)	27-1	小田 菜摘	大阪府立東百舌鳥高等学校
			27-2	横道 花凜	枚方市立東香里中学校
	兵庫	方山 文生 (兵庫県山岳連盟)	28-1	玉水 希	兵庫教育大学附属中学校
			28-2	金岡 葵	神戸龍谷高等学校
	奈良	川口 貴司 (北沢産業株式会社)	29-1	藤村 侃奈	奈良県立青翔高等学校
			29-2	抜井 美緒	奈良県立香芝高等学校
	和歌山	林 靖之 (和歌山市立和歌山高等学校(教))	30-1	井口 愛心里	和歌山県立新宮高等学校
			30-2	寺下 美緒	和歌山市立和歌山高等学校

第 78 回 (第 79 回冬季) 国民スポーツ大会近畿ブロック大会  
スポーツクライミング競技 成績表

種別	府県名	ゼッケン	選手名	リード競技			ボルダール競技			総合	
				個人順位	順位合計	チーム順位	個人順位	成績合計	チーム順位	順位合計	総合順位
成年女子	滋賀	25-1	石井 未来								
		25-2	張替 夢乃								
	京都	26-1	中山 ななみ								
		26-2	中山 しおり								
	大阪	27-1	中川 瑠								
		27-2	小田 穂香								
	兵庫	28-1	阪上 和香								
		28-2	櫛木 あかね								
和歌山	30-1	右田 梨香子									
	30-2	松本 梓穂									
少年男子	滋賀	25-1	橋山 純乃介								
		25-2	林 駿真								
	京都	26-1	西村 深思								
		26-2	森田 祐季也								
	大阪	27-1	鮫島 颯								
		27-2	時岡 覇帆								
	兵庫	28-1	藏敷 慎人								
		28-2	隅谷 楽								
	奈良	29-1	田淵 幹規								
		29-2	原田 宙								
和歌山	30-1	神前 壮汰									
	30-2	津村 恭作									
少年女子	滋賀	25-1	奥崎 桜								
		25-2	村田 柚								
	京都	26-1	西田 和桜								
		26-2	西口 波音								
	大阪	27-1	小田 菜摘								
		27-2	横道 花凜								
	兵庫	28-1	玉水 希								
		28-2	金岡 葵								
	奈良	29-1	藤村 侃奈								
		29-2	抜井 美緒								
和歌山	30-1	井口 愛心里									
	30-2	寺下 美緒									

選手・監督・役員の皆さんへ

大会終了後、国民スポーツ大会ブロック大会等に関する調査にご協力ください。

公益財団法人日本スポーツ協会 国スポ推進部 国スポ課では、選手・監督・役員の皆さんを対象に下記の調査をおこなっていますので、大会終了後に調査にご協力をお願いいたします。(所要時間 1分程度)

和歌山県山岳連盟

「国民スポーツ大会ブロック大会等に関する調査」

日本スポーツ協会では、今後の国民スポーツ大会ブロック大会および本大会の事業運営に活かすために、大会参加者の皆さまの満足度調査等を実施しています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、以下質問にご回答くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、全て統計的に処理し、個人の情報が公開されることはございません。

公益財団法人日本スポーツ協会 国スポ推進部 国スポ課

回答フォーム



**D** ボルダリング



**Dボルダリングプラスリードなんば**

**D.Bouldering  
plus lead NAMBA**



HPはこちら



〒542-0075  
大阪府大阪市中央区難波千日前12-35  
スイングよしもとビル3・4階  
(受付は4階)  
なんば駅より徒歩2分

☎ 06-6695-7855



この事業は、競輪の  
補助を受けて実施します。

競輪の補助事業

